

# BLITZ R-VITIDS DATA LINK STATION

## INSTALLATION MANUAL



## VOL. 2

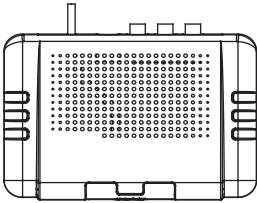
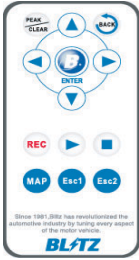




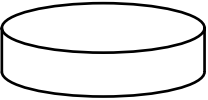
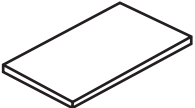



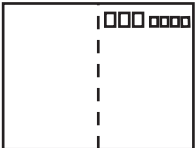
お取り付け、ご使用前に必ず本書をお読みいただき、大切に保管してください。

**BLITZ**

“BLITZ” –the ability to innovate the motor vehicle boundaries.  
Established in 1980, “BLITZ” has revolutionized the automotive industry

● 目次	0 1
● パーツリスト	0 2
● 注意事項	0 3 - 0 4
● 重要事項	0 5 - 0 6
● 取付方法	0 7 - 0 8
● MODE 説明	0 9 - 1 0
● MODE 遷移図	1 1
● スイッチ操作方法	1 2 - 1 3
● 初期設定	1 4 - 1 7
● 故障と思う前に	1 8
● MEMO	1 9 - 2 1
● お問い合わせ先	2 2

－ パーツリスト －

 <p>※本体137×98×28mm ※ハーネス長：150cm</p>				 <p>※ハーネス長：30cm</p>		 <p>※ハーネス長：15cm</p>	
本体	1	リモコン	1	メインハーネス	1	センサー接続用ハーネス	1
 <p>※ハーネス長：150cm</p>		 <p>※ハーネス長：150cm</p>					
シガープラグ	1	RCAケーブル	1	電池 (CR2025)	1	両面テープSET	1
							
タイラップSET	1	取扱説明書	1	車種別適合表	1	保証書兼登録ハガキ	1

## — 注意事項 —

■製品を安全にご使用いただくために『注意事項』を必ずお読みになり、よくご理解ください。

- \*本書は、本製品を使用する際と、自動車に装着する際の注意事項が詳しく記載してあります。良くお読みになって、正しくお使いください。
- \*装着車両に、この製品システム以外の製品装着や改造を行った場合に発生する不具合に関して、弊社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- \*お客様ご本人または第三者の方が、この製品および付属品の誤った使用や、その使用中に生じた故障その他の不具合によって受けられた障害については、弊社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- \*この製品および付属品は、改良のため予告なく変更する事があります。

(表示項目の説明)

**危険**

この表示を無視して、誤った取り扱い・作業を行うと、本人または第三者が死亡または重傷を負う可能性が想定される差し迫った危険な状況を示します。

**警告**

この表示を無視して、誤った取り扱い・作業を行うと、本人または第三者が死亡または重傷を負う可能性が想定される潜在的に危険な状況を示します。

**注意**

この表示を無視して、誤った取り扱い・作業を行うと、本人または第三者が軽傷または中程度の傷害を負う可能性が想定される潜在的に危険な状況を示します。

**注意**

この表示を無視して、誤った取り扱い・作業を行うと、物質損害を負う可能性が想定される潜在的に危険な状況を示します。

**危険**

この表示を無視して、誤った取り扱い・作業を行うと、本人または第三者が死亡または重傷を負う可能性が想定される差し迫った危険な状況を示します。

(換気の良い場所で取り付け作業を行ってください。)

換気の悪い場所で作業を行うと、爆発・火災の原因となります。

(本製品および付属品は確実に固定し、運転の妨げになる場所・不安定な場所に取り付けしないでください。)  
運転に支障をきたし、事故の原因となります。

(車両/製品より異音/異臭等の異常が発生した場合、使用を中止し専門業者にて点検/整備を行ってください。)  
修理等に関してはお客様ご自身で対処すると、怪我などの恐れがあり危険です。必ずプロの知識を持った専門業者へ依頼をしてください。

(本製品の装着により車両本来の性能が損なわれている場合は、専門業者にて点検/整備を行ってください。)  
そのままの状態で行くと、予期せぬトラブルを誘発するばかりではなく、事故を招く可能性があります。

(運転者は走行中に本製品の操作を行わないでください。)

事故の原因となる恐れがあり大変危険です。

(本製品の加工・分解・改造などは一切行わないでください。)

事故・火災・感電・電装部品の破損、焼損の原因となります。

加工・分解・改造等の形跡が見られる場合、クレーム・修理の対象外にさせていただきます。

(エンジンルーム内の温度が下がってから、作業をはじめてください。)

エンジン本体、ラジエター、排気関係の部品は高温になり、火傷の恐れがあります。

## — 注意事項 —



### 警告

この表示を無視して、誤った取り扱い・作業を行うと、本人または第三者が死亡または重傷を負う可能性が想定される潜在的に危険な状況を示します。

(本製品は、車両電源がDC12V車で車体[ボディ]アースの車両専用です。)

DC24V又は12V・24V兼用車には使用しないでください。火災の原因となります。

(バッテリーのマイナス端子をはずしてから、取り付け作業を行ってください。)

ショートなどによる火災、電装部品の破損、焼損の原因となります。

(高温になる場所や、水が直接かかる場所には、取り付けをしないでください。)

感電、火災、電装部品の破損、焼損の原因となります。

(本製品の取り付け時に、エンジンルーム内の電気配線や配管類を傷つけないよう注意してください。)

ショートなどによる火災、電装部品・エンジン・車両の破損の原因となります。

使用しない配線などは、絶縁テープを巻くなどして必ず絶縁対策を行ってください。

(コネクタを外す場合、ハーネスを引っ張らず、必ずコネクタを持って取り外してください。)

ショートなどによる火災、電装部品の破損、焼損の原因となります。また、製品の故障の原因となります。

(アクティブ制御実行時には十分に注意してください。)

カンやフィーリングのみでアクティブ制御を行うとエンジンが破損する恐れがあります。

また、一時的ではなく常時アクティブ制御をONにすることはお止めください。

十分に理解しプロの知識を持った方以外はご使用にならないようにしてください。

本製品の装着において発生したトラブルに関して、弊社は責任を一切負いません。



### 注意

この表示を無視して、誤った取り扱い・作業を行うと、本人または第三者が軽傷または中程度の傷害を負う可能性が想定される潜在的に危険な状況を示します。

(本製品の取り付けは、必ず専門業者に依頼してください。)

取り付けには専門の知識と技術が必要です。間違った装着や使用方法により車両装備品及びエンジン破損につながる恐れがあります。

(本製品は精密部品です。装着前に落下させたり装着時に無理な力を加えないでください。)

作動不良を起こし、車両を破損する恐れがあります。

(無線機器について)

弊社認定機器以外のレーダー探知機・リモコン等、無線電波を利用した装置の併用はおやめください。

電波の影響により、正常に動作しない場合があります。

### 注意

この表示を無視して、誤った取り扱い・作業を行うと、物質損害を負う可能性が想定される潜在的に危険な状況を示します。

(定期的に点検を実施し、十分に注意してご使用ください。)

この製品は耐久性を考慮して、厳選された材料を使用し、厳重な社内品質管理のもとに製造されていますが、車両の使用条件や環境などにより、耐久性が落ちる事があります。

(取り付け作業のために一時的に取り外す純正部品は、破損・紛失しないように大切に保管してください。)

当社は取り付け作業による物的損害の責任を負うことはできませんので、慎重に作業を行ってください。

(ボルト・ナット類は、適切な工具で確実に締め付けてください。)

必要以上に締め付けを行うと、ボルトのネジ部が破損します。

(本製品は純正車両を前提に企画されております。)

純正以外のパーツを取り付けている場合は、本製品が正常に作動しなかったり、本製品および車両に不具合が出たりする可能性があります。

(本体を長時間高温になる場所に放置しないでください。)

60℃以上の高温もしくは0℃以下の低温状態に長時間さらしたり、急激な温度差の環境でのご使用はおやめください。故障の原因となります。

(車載モニターについて)

車載モニターにより、本製品を接続することでTV映像が多少乱れる場合があります。本製品の異常ではありませんので、症状が発生した場合、本製品を使用しない時は車両の故障診断コネクタに接続している本製品のコネクタを外してください。

## — 重要事項 —

本製品を安全に且つ正しくお使いいただくために、本取扱説明書/車種別適合表に加えて車載モニターの取扱説明書を必ずお読みになってから、お取り付け/ご使用ください。

また、本製品及び付属品以外の機器、及び外部機器接続による拡張機能に関する説明は各機器の取扱説明書をご覧ください。

### ■製品の特徴

本製品は、2003年以降のトヨタ車でCAN-bus通信システム搭載車、もしくは1996年以降のISO14230準拠の故障診断コネクタ搭載車のECU信号を車載モニターにモニタリングする装置です。付属のRCAビデオ・音声ケーブルを使用して、車載モニターにECU信号を表示します。

#### アドバイス!

走行中に本製品をご使用になる場合は、車載モニターを走行中でもビデオ入力映像/音声が視聴できる状態にしてください。弊社では、走行中にTV/ビデオ映像/音声が視聴できるようになる（運転手以外）TV JUMPER（別売）を発売しておりますが、本製品適合車種全てに適合しているわけではありません。TV JUMPER適合表は弊社ホームページ（<http://www.blitz.co.jp>）にてご覧になれます。

OPTION:コード17551 TV JUMPER DV	¥5,250 (税込)
コード17552 TV-NAVI JUMPER DV	¥7,350 (税込)
※車種別ハーネス（¥5,040 [税込]～）は別売です。	

#### ①接続簡単

車両故障自己診断コネクタに、カプラーオンで簡単に取り付けができます。

映像/音声信号は付属のRCAビデオ/音声ケーブルを使用して、車載モニターのビデオ入力端子に接続するだけです。

#### アドバイス!

RCAビデオ/音声入力に非対応の車載モニター（純正ナビゲーションシステム等）へ本製品を接続する際は、弊社製ビデオ入力ハーネス（¥2,625 [税込]～）が必要になる場合があります。ビデオ入力ハーネス適合表は弊社ホームページ（<http://www.blitz.co.jp>）にてご覧になれます。

#### ②フラッシュメモリー採用

フラッシュメモリー採用により、将来的にソフトウェアのバージョンUP（未定）が可能です。

#### ③外部機器接続用ポート搭載

将来的な拡張機能用として外部機器接続用ポートを搭載。

#### ④表示項目30種類以上（表示/制御可能項目一覧をご参照ください）の中から最大6個同時表示可能 ※車種により表示できる項目が違います。詳細は車種別適合表をご参照ください。

#### ⑤燃費表示機能搭載

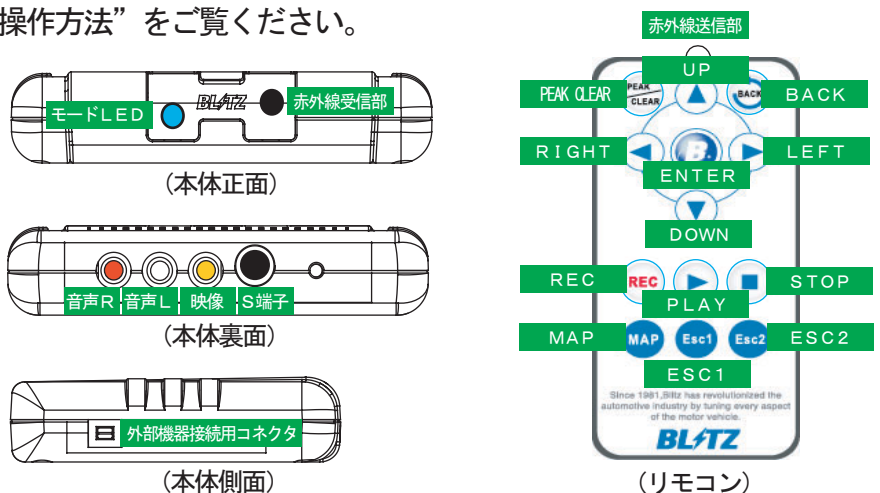
燃費表示機能搭載。エコドライブの必需品です。

※車種により表示できない場合があります。詳細は車種別適合表をご参照ください。

#### ⑥カード型リモコン標準装備

付属のカード型リモコンで簡単操作。携帯電話感覚で操作できます。

※各スイッチの操作方法は”スイッチ操作方法”をご覧ください。



#### モードLED点滅パターン

- ①車両との通信確立時：点灯
- ②車両との通信不確立時：点滅
- ※外部機器接続時等は除く

# — 重要事項 —

## ■表示/制御可能項目一覧

No	項目名	項目内容	表示単位		メーター		3連		6連	グラフ		制御	記録 再生	WARN
			SI	USA	メ	サブ	メ	サブ		FUEL	A/F			
01	SPEED	車両速度	km/h	MPH	○	○	○	○	○	○	—	—	○	○
02	TACHO	エンジン回転数	rpm	rpm	○	○	○	○	○	○	—	—	○	○
03	WATER TEMP	エンジン冷却水温度	°C	°F	○	○	○	○	○	○	—	—	○	○
04	IGNIT	点火時期	deg	deg	○	○	○	○	○	○	—	—	○	○
05	INJCT	インジェクタ噴射時間	ms, %	ms, %	○	○	○	○	○	○	—	—	○	○
06	AIR FLOW	エアフロ電圧	V, %	V, %	○	○	○	○	○	○	—	—	○	○
07	INT-T	吸入空気温度	°C	°F	○	○	○	○	○	○	—	—	○	○
08	OUT-T	外気温度	°C	°F	○	○	○	○	○	○	—	—	○	○
09	INMANI PRESS	インテークマニホールド圧	hkPa	PSI	○	○	○	○	○	○	—	—	○	○
10	BOOST	ブースト圧 (連成圧)	hkPa	PSI	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
11	O2F	O2センサ電圧フロント側	V	V	○	○	○	○	○	○	—	—	○	○
12	O2R	O2センサ電圧リア側	V	V	○	○	○	○	○	○	—	—	○	○
13	A/F1	純正A/Fセンサ1	—	—	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
14	A/F2	純正A/Fセンサ2	—	—	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
15	AIR	吸入空気量	g/s	g/s	○	○	○	○	○	○	—	—	○	○
16	BATT	バッテリー電圧	V	V	○	○	○	○	○	○	—	—	○	○
17	THROT	スロットル開度	V, %	V, %	○	○	○	○	○	○	—	—	○	○
18	ATF-T/OIL-T	ATF温度 (一部日産車のみOIL-T)	°C	°F	○	○	○	○	○	○	—	—	○	○
19	GEAR	ATギヤ位置	—	—	○	○	○	○	○	○	—	—	○	○
20	4WD	4WD比率	%	%	○	○	○	○	○	○	—	—	○	○
21	FUEL PRESS	純正燃料圧力センサ値高圧側	hkPa	PSI	○	○	○	○	○	○	—	—	○	○
22	EXT V	外部入力電圧 (VOLT)	V	V	○	○	○	○	○	○	—	—	○	○
23	EXT A/F	外部入力電圧 (A/F BOX)	—	—	○	—	—	—	—	—	○	—	—	—
24	EXT PRESS	外部入力電圧 (PRESS SENSOR)	hkPa	PSI	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
25	EXT TEMP	外部入力温度 (TEMP SENSOR)	°C	°F	○	○	○	○	○	○	—	—	○	○
26	MILEAGE	瞬間燃費値	km/l	m/USG	○	○	○	○	○	○	—	—	○	○
27	AVRG	平均燃費値	km/l	m/USG	○	○	○	○	○	○	—	—	○	—
28	DIAG	故障診断数	—	—	—	○	○	○	○	○	—	—	○	○
29	LOCK UP	ATロックアップON/OFF表示	—	—	—	○	○	○	○	○	—	—	○	○
30	FUELPRESS CONT	燃料圧力アクティブ制御	%	%	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—
31	FUELINJCT CONT	燃料噴射量アクティブ制御	%	%	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—
32	FAN CONT	電動ファンアクティブ制御	°C	°F	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—
33	BLANK	項目非表示	—	—	—	○	○	○	○	○	—	—	—	—

※車種により表示/制御可能項目が異なります。詳細は車種別適合表をご覧ください。

※本製品は予告なくソフトウェアをバージョンUP致します。その場合、上記項目内容と異なる場合があります。

※上記表示項目は車両のエンジンECUのエンジン制御用情報です。よって、本製品の指示値を

純正メーター指示値と比べると、多少前後する場合がありますが、故障ではありません。

※INMANI PRESSとBOOSTは同じデータを表示しております。例えばBOOST圧を6連メーターで確認したい場合は、6連メーターのINMANI PRESSを選択してください。同様に、EXT VとEXT A/FとEXT PRESSも同じデータを表示しております。

※平均燃費 (AVRG) は、IGN-ONしてからの燃費の平均値です。IGN-ONごとにデータはクリアされます。

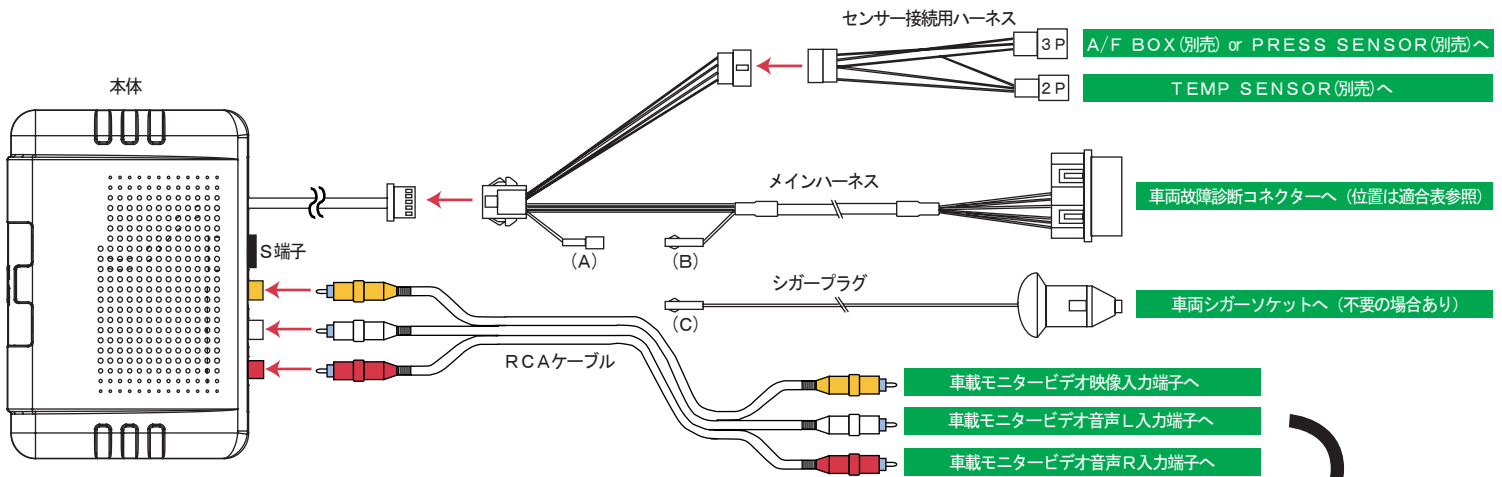
また、メーターに項目を表示している場合のみ積算いたします。

### アドバイス!

外部入力電圧にはA/F BOX (別売) もしくはPRESS SENSOR (別売) のどちらか一方を接続することが可能で、外部入力温度にはTEMP SENSOR (別売) を接続することが可能です。

OPTION : コード19210	TEMP SENSOR SET	¥10,500 (税込)
コード19211	PRESS SENSOR SET	¥10,500 (税込)
コード15063	A/F BOX	¥47,250 (税込)

# — 取付方法 —

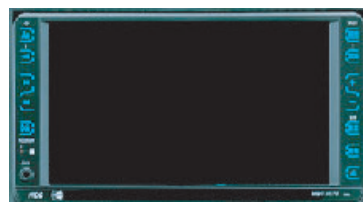
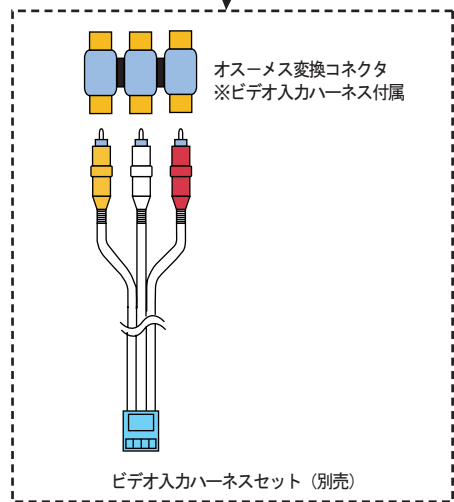


(接続例 1/2)

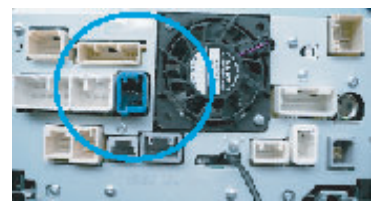
(接続例 3)



(接続例 1) 車載のビデオ映像/音声入力端子 (RCA)  
 (接続例 2) 市販モニター/ナビのビデオ映像/音声入力端子 (RCA)



正面



裏面

(接続例 3) 純正ナビの場合 (メーカー及びディーラーオプション)

①図のように、ハーネスを接続してください。接触不良のないようにコネクタ同士を確実に接続し、付属のタイラップを使用して配線類をまとめてください。

## アドバイス!

車載モニターとの組み合わせにより、表示文字が多少ぶれて見える場合があります。その場合は、RCAケーブルの映像出力ケーブル (黄) のかわりに市販のS端子ケーブル (映像出力) をご使用になると、症状が改善される場合があります。(本製品の映像信号は、S端子/RCA映像端子 (黄) の両方から出力されております。)

## 注意

他社製のビデオトランスミッターを使用して、車載モニターと本製品を無線接続しないでください。また、他社製のビデオセレクターを使用して、本製品及び他のAV機器等を接続しないでください。保証の対象外になります。



## － 取付方法 －

②本体起動信号供給方法について、車種別適合表の車両タイプの項目をご参照ください。

- (1) 車両タイプの項目がトヨタCANの場合  
メインハーネスの(A)には何も接続しないでください。
- (2) 車両タイプの項目がニッサン/ニッサンCANの場合  
メインハーネスの(A)と(B)を接続してください。
- (3) 上記(1)(2)以外の場合  
メインハーネスの(A)にシガープラグの(C)を接続し、シガープラグを車両のシガーソケットに接続してください。

### アドバイス!

車種別適合表の車両タイプの項目がトヨタCANである車両は、CAN通信機能により車両に取り付けられているさまざまな電装部品と常に通信しております。よってスマートキーのようなIGN OFFでも動作する機能を装備している車両は、その機能がCAN通信を行うとR-VITも反応して起動してしまいます。また上記車両の場合、エンジンOFFして車内にスマートキーを置いたままにするとR-VITはエンジンOFF後、1~2回電源のON/OFF動作を繰り返します。ただし、これは正常動作です。こういった動作がわずらわしい場合は、(3)の取付方法に変更してください。トヨタCAN車両以外でも、スマートキー対応車両はスマートキー動作に反応して、R-VITの電源がONしてしまう場合がありますが、約10秒後に電源OFFになります。

(1)/(2)該当車種でも、(3)の取付方法へ変更することで確実にR-VITのON/OFF管理ができるようになります。

- ③付属の両面テープを使用して、本体を車両に固定します。この時、運転席の視界の妨げになる場所や熱の影響を受ける場所には取り付けしないでください。また、本製品はリモコンで本体操作をするため、本体の赤外線受信部が遮蔽されないようにしてください。
- ④取付方法に不備が無いかを確認後、車両をIGN-ON状態にして車載モニターの画面表示をビデオ表示に切り替えてください。

### 注意

(本製品を接続するモニターについて)

本製品は、車両の故障診断用コネクタからの情報をビデオ信号として車載モニターに表示する装置です。本製品を接続した場合において、市販のDVDプレーヤーやTVゲームを接続した場合に見受けられるような、TV映像が多少乱れる症状が発生する場合がございます。具体的な症状として以下のようなものがございます。

- ①TV映像がちらつく
- ②TV映像に本製品の映像が薄っすらと映しだされる。
- ③TVの空きチャンネルに本製品の映像が薄っすらと映しだされる。

ただし、本製品の異常ではありませんので、上記のような症状が発生した場合、本製品を使用しない時は車両の故障診断用コネクタに接続している本製品のコネクタを外してください。

### 注意

(付属のリモコンについて)

本製品には、本体操作用の赤外線リモコンが付属されておりますが、稀に他社製品用の赤外線リモコンが本製品の赤外線リモコンと同じ通信コードを使用している場合があります。誤動作してしまう恐れがあります。誤動作が確認された場合は、誤動作の発生する他社製品用赤外線リモコンのご使用をお止めください。また、リモコン受光部に直射日光や照明の強い光が当たっていると、リモコン操作ができない場合があります。ご注意ください。また、以下のような行為は絶対にお止めください。

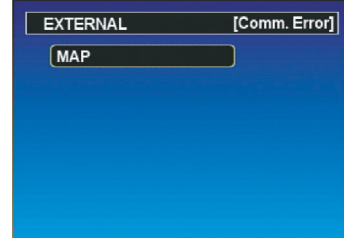
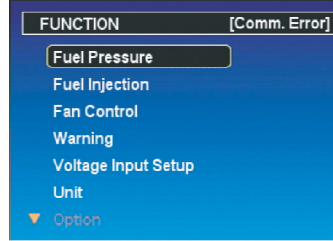
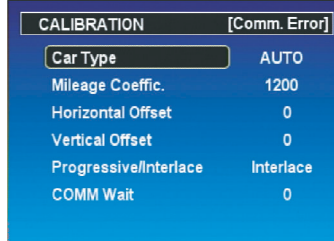
- ①本製品付属のリモコンと、他社製品用リモコンを同時に操作する行為。
- ②他社製品用リモコン送信部を、本製品リモコン受光部に向けて操作する行為。
- ③本製品付属のリモコン送信部を、他社製品リモコン受光部に向けて操作する行為。

# — MODE説明 —

## アドバイス!

- ①本書の画面表示は説明用に加工している場合があります。製品の画面表示とは若干異なる場合があります。
- ②本製品は予告なくソフトウェアをバージョンUPいたします。その場合、本書の内容と異なる場合があります。
- ③本文中の説明は全て英語表記を基準に製作しております。日本語表記の場合とは、表記が異なります。

## ①MAIN MENU/CALIBRATION/FUNCTION/EXT



(1) MAIN MENU  
各メニューへ移動します。

(2) CALIBRATION  
通信設定をおこないます。

(3) FUNCTION  
各種設定をおこないます。

(4) EXT  
外部機器接続用モード

## ②METER

アナログメーターメニューです。各データをアナログ表示します。

第1表示項目 (メイン)

第2表示項目 (サブ)

第2表示項目ワーニングマーク

第2表示項目ピーク更新マーク

第2表示項目ピーク値

アクティブ制御中POP-UP

第1表示項目ピーク更新マーク

第3表示項目 (サブ)

第3表示項目ワーニングマーク

第3表示項目ピーク更新マーク

第3表示項目ピーク値

ワーニング項目POP-UP

第1表示項目ワーニングマーク

第1表示項目ピーク値

## ③DIGITAL (3連)

デジタルメーターメニューです。各データを3連デジタル表示します。

REPLAY中表示  
※再生中はピーク値は非表示

REC中表示  
※表示項目のみ記録

第2表示項目 (サブ)

第2表示項目ワーニングマーク

第2表示項目ピーク更新マーク

第2表示項目ピーク値

アクティブ制御中POP-UP

第1表示項目ワーニングマーク

第1表示項目ピーク更新マーク

第1表示項目ピーク値

第3表示項目 (サブ)

第3表示項目ワーニングマーク

第3表示項目ピーク更新マーク

第3表示項目ピーク値

ワーニング項目POP-UP

第1表示項目ピーク値

# — MODE説明 —

## ④DIGITAL (6連)

デジタルメーターメニューです。各データを6連デジタル表示します。

The image shows a digital meter cluster with 6 slots. The slots are labeled as follows:

- 現在値 (共通) - Current value (Common)
- 第1表示項目 - 1st display item
- 第2表示項目 - 2nd display item
- 第3表示項目 - 3rd display item
- ワーニングマーク (共通) - Warning mark (Common)
- ピーク値 (共通) - Peak value (Common)
- 第4表示項目 - 4th display item
- 第5表示項目 - 5th display item
- 第6表示項目 - 6th display item
- ピーク更新マーク (共通) - Peak update mark (Common)

Below the cluster are two buttons: REC (Recording) and REPLAY (Replay). The REC button shows a timer at 00:12. The REPLAY button shows a timer at 00:27 and a play button icon.

REC中表示 ※表示項目のみ記録 (REC mode display ※ Record only the display items)

REPLAY中表示 ※再生中はピーク値は非表示 (REPLAY mode display ※ Peak value is not displayed during playback)

### アドバイス!

(REC機能について)

- ・最大10分間 (表示項目数により変動します) の記録が可能で、サンプリング間隔は0.2秒です。
- ・記録データは、再記録 (上書き) もしくはIGN OFFによってクリアされます。

## ⑤GRAPH

(燃料噴射トレース画面[アクティブ制御])

The Fuel Injection Trace graph shows the relationship between engine speed (rpm) and fuel injection. The y-axis is labeled [3] and ranges from -20 to 20. The x-axis is labeled rpm and ranges from 0 to 4000. A yellow pointer indicates a specific data point on the graph.

縦軸 (補正 - 2.5 ~ 2.5%) - Y-axis (Correction - 2.5 ~ 2.5%)

トレースポインター - Trace pointer

横軸 (エンジン回転数) - X-axis (Engine speed)

操作オペレーション - Operation

2連デジタル表示 - 2-digit digital display

※このモード上でも燃料噴射量の調整が可能です。

(A/Fグラフ)

The A/F Graph shows the relationship between engine speed (rpm) and air/fuel ratio (A/F). The y-axis is labeled A/F and ranges from 9 to 16. The x-axis is labeled rpm and ranges from 0 to 8000. Three memory values are shown: Memory1 (10.3), Memory2 (10.2), and Memory3 (10.4). A cursor is positioned at 7100 rpm and A/F1.

縦軸 (A/F) - Y-axis (A/F)

記録メモリ (1~3) - Record memory (1~3)

表示ソース - Display source

カーソル - Cursor

操作オペレーション - Operation

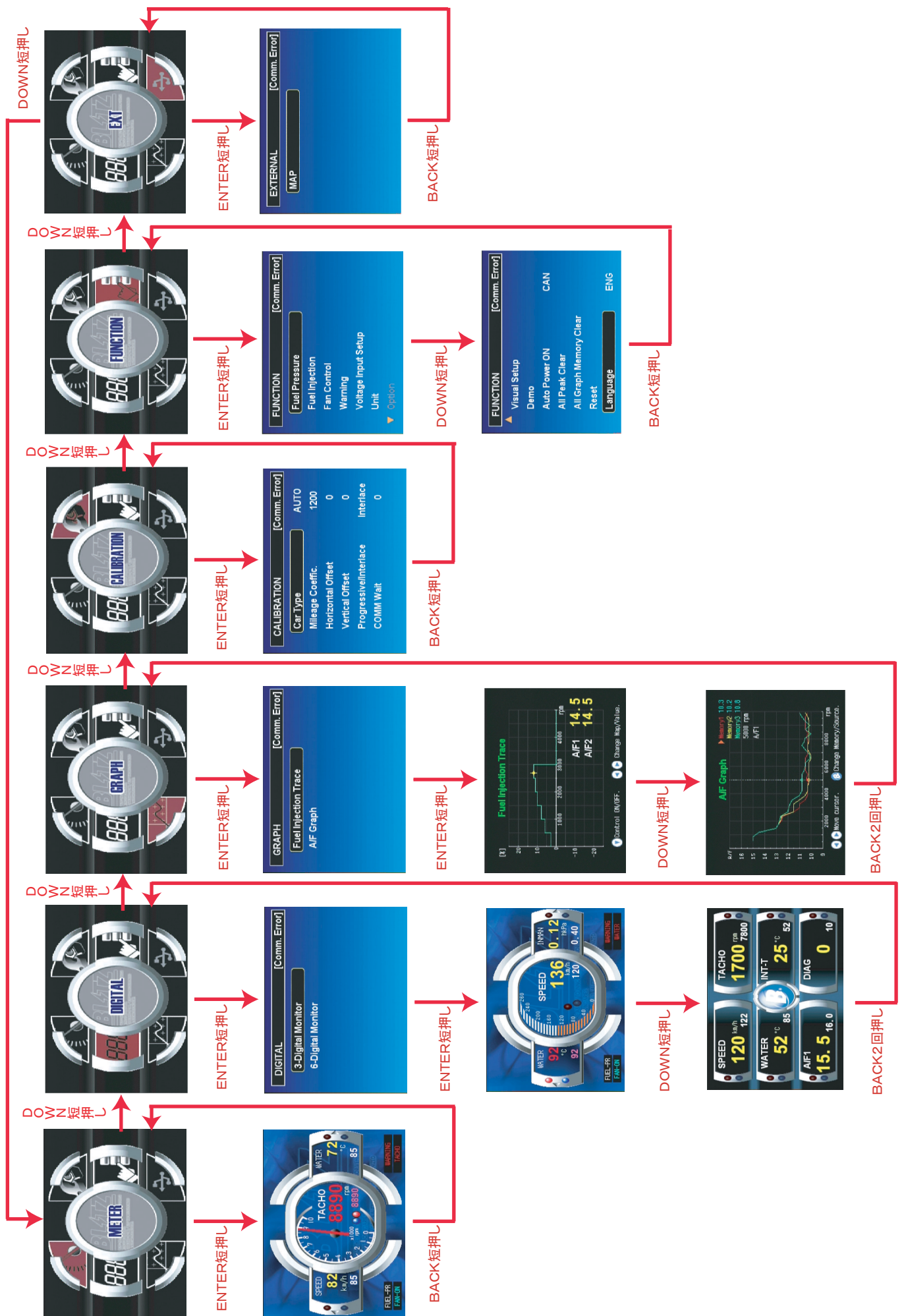
横軸 (エンジン回転数) - X-axis (Engine speed)

※A/F 1、A/F 2が表示できる車両もしくは、A/F BOX (別売) 接続時のみ

## ⑥デモモード

FUNCTIONのDemoよりデモモードを起動させることができます。

— MODE 遷移図 —



# — スイッチ操作方法 —

画面	操作	UP	DOWN	RIGHT	LEFT	ENTER	BACK	PEAK CLEAR	REC	PLAY	STOP	MAP	ESC1	ESC2
メインメニュー	モード選択	モード選択	モード選択	モード選択	モード選択	モード決定						MAPモードへ 外部機器未接続時は 5秒後にモード復帰	ハーゲン表示	オープニング画面 再表示
	ショートカット A/Fグラフへ	ショートカット 3連メーターへ	ショートカット 3連メーターへ			第1項目変更モードへ	メインメニューへ	ピーク値クリア				MAPモードへ 外部機器未接続時は 5秒後にモード復帰	ショートカット 音声設定画面へ	ショートカット 画像設定画面へ
	メーター種類 逆送り	メーター種類 順送り	メーター種類 順送り			第2項目変更モードへ	メーター画面へ							
(第1項目変更モード)	メーター種類 逆送り	メーター種類 順送り			第3項目変更モードへ	メーター画面へ								
(第2項目変更モード)	メーター種類 逆送り	メーター種類 順送り			メーター画面へ	メーター画面へ								
(第3項目変更モード)	項目選択	項目選択	項目選択			項目決定	メインメニューへ					MAPモードへ 外部機器未接続時は 5秒後にモード復帰		
デジタルメーター	項目選択	項目選択	項目選択			第1項目変更モードへ	デジタルメーターへ	ピーク値クリア	記録モードへ	再生モードへ		MAPモードへ 外部機器未接続時は 5秒後にモード復帰	ショートカット 音声設定画面へ	ショートカット 画像設定画面へ
(記録モード)	項目選択	項目選択	項目選択								記録停止 3連デジタル画面へ			
(再生モード)	早送り/巻戻し 倍速切替 一時停止	早送り/巻戻し 倍速切替 一時停止	早送り/巻戻し 倍速切替 一時停止								再生停止 3連デジタル画面へ			
(第1項目変更モード)	メーター種類 逆送り	メーター種類 順送り	メーター種類 順送り			第2項目変更モードへ	3連デジタル画面へ							
(第2項目変更モード)	メーター種類 逆送り	メーター種類 順送り	メーター種類 順送り			第3項目変更モードへ	3連デジタル画面へ							
(第3項目変更モード)	メーター種類 逆送り	メーター種類 順送り	メーター種類 順送り			3連デジタル画面へ	3連デジタル画面へ							
デジタルメーター	項目選択	項目選択	項目選択			項目決定	メインメニューへ					MAPモードへ 外部機器未接続時は 5秒後にモード復帰		
6連デジタルメーター	項目選択	項目選択	項目選択			第1項目変更モードへ	デジタルメーターへ	ピーク値クリア	記録モードへ	再生モードへ		MAPモードへ 外部機器未接続時は 5秒後にモード復帰	ショートカット 音声設定画面へ	ショートカット 画像設定画面へ
(記録モード)	項目選択	項目選択	項目選択								記録停止 6連デジタル画面へ			
(再生モード)	早送り/巻戻し 倍速切替 一時停止	早送り/巻戻し 倍速切替 一時停止	早送り/巻戻し 倍速切替 一時停止								再生停止 6連デジタル画面へ			
(第1項目変更モード)	メーター種類 逆送り	メーター種類 順送り	メーター種類 順送り			第n項目変更モードへ	6連デジタル画面へ							
(第n項目変更モード)	メーター種類 逆送り	メーター種類 順送り	メーター種類 順送り			第6項目変更モードへ	6連デジタル画面へ							
(第6項目変更モード)	メーター種類 逆送り	メーター種類 順送り	メーター種類 順送り			第1項目変更モードへ	6連デジタル画面へ							

# — スイッチ操作方法 —

画面	UP	DOWN	RIGHT	LEFT	ENTER	BACK	PEAK CLEAR	REC	PLAY	STOP	MAP	ESC1	ESC2
操作 画面 キャリブレーション ファンクション	項目選択	項目選択			項目決定	メインメニューへ					MAPモードへ 外部機器未接続時は 5秒後にモード復帰		
					MAPモードへ 外部機器未接続時は 5秒後にモード復帰	メインメニューへ					MAPモードへ 外部機器未接続時は 5秒後にモード復帰		
EXT	項目選択	項目選択			項目決定	メインメニューへ					MAPモードへ 外部機器未接続時は 5秒後にモード復帰		
					項目決定	メインメニューへ					MAPモードへ 外部機器未接続時は 5秒後にモード復帰		
グラフ 燃料噴射トレース (補正設定モード)	ショートカット 6連メーターへ	ショートカット A/Fグラフへ	補正設定モードへ	補正設定モードへ	デジタル項目 設定モードへ	グラフメニューへ				制御ON/OFF	MAPモードへ 外部機器未接続時は 5秒後にモード復帰	ショートカット 音声設定画面へ	ショートカット 画像設定画面へ
	補正数値設定	補正数値設定	補正回転数選択	補正回転数選択	補正回転数決定	燃料噴射トレースへ							
(デジタル設定モード)	表示項目選択	表示項目選択			表示項目決定 燃料噴射トレースへ	燃料噴射トレースへ							
					表示項目決定 燃料噴射トレースへ	燃料噴射トレースへ							
グラフ A/Fグラフ	項目選択	項目選択			項目決定	メインメニューへ					MAPモードへ 外部機器未接続時は 5秒後にモード復帰		
	ショートカット 燃料噴射トレースへ	ショートカット メーターへ	カーソル移動	カーソル移動	記録メモリ変更 モードへ	グラフメニューへ	記録メモリクリア				MAPモードへ 外部機器未接続時は 5秒後にモード復帰	ショートカット 音声設定画面へ	ショートカット 画像設定画面へ
(記録メモリ変更モード)	記録メモリ選択	記録メモリ選択			記録メモリ決定 記録ソース変更 モードへ	A/Fグラフへ							
					記録メモリ決定 記録ソース変更 モードへ	A/Fグラフへ							
(記録ソース変更モード)	記録ソース選択	記録ソース選択			記録ソース決定 A/Fグラフへ	記録メモリ変更 モードへ							
					記録ソース決定 A/Fグラフへ	記録メモリ変更 モードへ							
デモモード					デモモード終了								

## — 初期設定 —

**アドバイス!** 本項目は初期設定に関する全事項を記載しております。本製品の必要最低限の機能のみを使用する場合は、下記項目No.のみ実行してください。  
①、②、③、⑥、⑨

### ①初期化設定

FUNCTIONのReset (工場出荷状態)にて本体を初期化してください。

**アドバイス!** All Peak Clear (全ピーク値クリア)、  
All Graph Memory Clear (全グラフメモリクリア) もあります。

### ②車両タイプ設定

CALIBRATIONのCar Typeにて車両タイプ (車種別適合表参照) を設定してください。

#### **アドバイス!**

デフォルト状態で、自動で車両タイプを設定されるようになっておりますが、車種によっては手動選択が必要な場合があります。その場合は、上記のように設定してください。

### ③燃費係数設定

CALIBRATIONのMileage Coeff icにて燃費係数 (車種別適合表参照) を設定してください。

### ④画面表示オフセット設定

CALIBRATIONのHorizontal (水平) /Vertical (垂直) Offsetを設定し  
接続車載モニターにあわせて表示具合を調整してください。

### ⑤プログレッシブ/インターレース設定 (デフォルト設定: インターレース)

CALIBRATIONのProgressive/Interlaceを設定してください。

#### **アドバイス!**

インターレース: 偶数段目と奇数段目の2回の走査で表示する方式 (主に動画用)  
プログレッシブ: 別名ノンインターレース。1回の走査で表示する方式 (主に静止画、文字用)

車載モニターによっては、プログレッシブに設定すると画質がより向上する場合があります。  
ただし、プログレッシブ信号が表示できない車載モニターもありますので、切替前に以下の確認画面が表示されない場合はその後の操作はせずに、操作がキャンセルされるまでお待ちください。

画面モードを変更しました。  
この設定を保存しますか?  
10秒後に元の設定に戻ります。

キャンセル

OK

※表示映像がちらつく場合は、車載モニターの映像調整で、コントラスト/色の濃さなどを下げると改善される場合があります。

### ⑥通信待ち時間設定

CALIBRATIONのCOMM Waitにて通信待ち時間 (車種別適合表参照) を設定してください。

### ⑦オプションについて

FUNCTIONのOptionは外部機器を接続した場合の設定項目です。単独使用の場合は設定不要です。

## — 初期設定 —

### ⑧音声／ビジュアル設定

FUNCTIONのSound/Visual Setupにて効果音/背景/数値色等の設定をしてください。

#### 【Sound Setup】

オープニング音 (Opening Sound)	: 1~4、OFF
画面切り替え音 (Info Sound)	: 1~2、OFF
クリック音 (Click Sound)	: 1~2、OFF
ワーニング音 (Warning Sound)	: 1~4、OFF
エラー音 (Error Sound)	: 1~2、OFF
オプションイベント音 (Option Event Sound)	: 非対応

#### 【Visual Setup】

オープニング画面 (Opening Image)	: METAL/ROAD
メインメニュー背景 (Main Menu Screen)	: 黒/紺/青/チェック
針メータ／3連背景 (Needle／3-Digital Monitor)	: 黒/紺/青/チェック
6連デジタル背景 (6-Digital Monitor)	: 黒/紺/青/チェック
グラフ画面背景 (Graph Screen)	: 黒/青
メニュー背景 (Menu Screen)	: 黒/青
デジタル文字色 (Digital Color)	: 赤/灰/白/橙/桃/紫/青/水/緑/黄
ワーニング文字色 (Warning Color)	: 赤/灰/白/橙/桃/紫/青/水/緑/黄

### ⑨本体起動方法の設定

FUNCTIONのAuto Power ONにて本体起動方法の設定をしてください。

**アドバイス!**

取付方法②で (1) を選択した場合 → CAN  
(2) を選択した場合 → ACC  
(3) を選択した場合 → ACC

### ⑩表示言語設定

FUNCTIONのLanguageにて表示言語の設定をしてください。



## — 初期設定 —

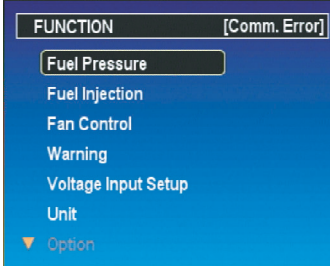


**警告**

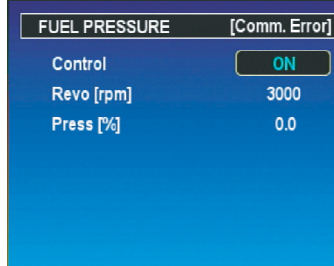
大幅な増減設定をすると、エンジンを破損する可能性があります。アクティブ制御を実行する場合は、必ず専門業者に依頼してください。

⑪ Fuel Pressure (燃圧制御) 設定 : 制御可能車種のみが対象。適合表をご参照ください。

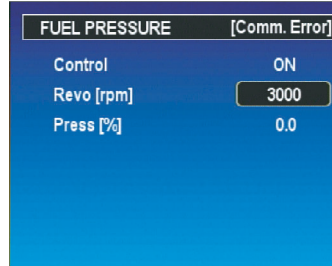
- (1) FUNCTIONのFuel Pressureを選択してください。
- (2) Controlを選択し、燃圧制御する場合はON、燃圧制御しない場合(ノーマル制御)はOFFを設定してください。
- (3) Revoを選択し、燃圧制御を何回転以上で開始するかを設定してください。
- (4) Pressを選択し、-9.9~25%の間で燃圧増減値を設定してください。



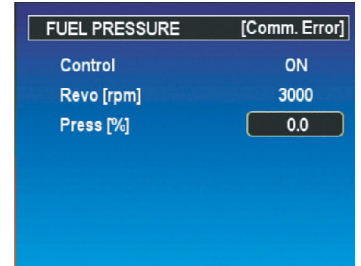
(1)



(2)



(3)



(4)



**警告**

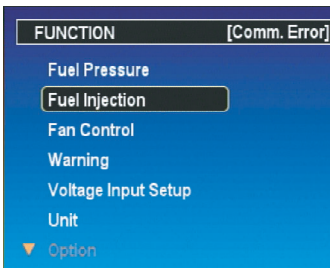
大幅な増減設定をすると、エンジンを破損する可能性があります。アクティブ制御を実行する場合は、必ず専門業者に依頼してください。

⑫ Fuel Injection (燃料噴射量制御) 設定 : 制御可能車種のみが対象。適合表をご参照ください。

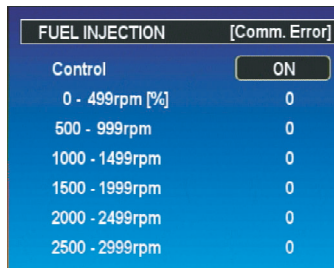
- (1) FUNCTIONのFuel Injectionを選択してください。
- (2) Controlを選択し、制御する場合はON、制御しない場合(ノーマル制御)はOFFを設定。
- (3) 制御したい回転数領域(0~3000rpmの間で500rpmごと)を選択し、燃料噴射量増減値を±25%の間で設定してください。

※車種により純正のフィードバック制御が働き、制御設定しても効果が得られない場合があります。

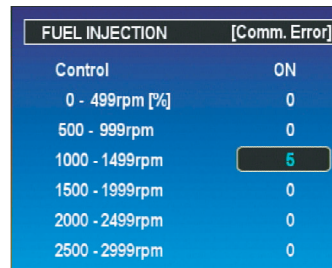
※当項目で設定した内容はGRAPHのFuel Injection Trace画面にも反映されます。



(1)



(2)



(3)

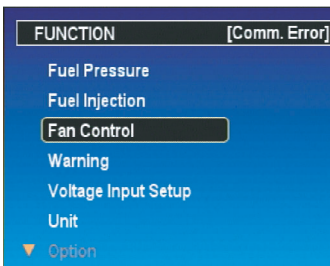


**警告**

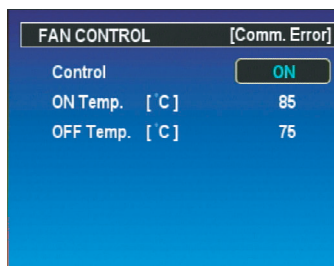
オーバーヒート/オーバークールを避けるためON Tempは90~95℃、OFF Tempは85~90℃の間で設定することを推奨いたします。

⑬ Fan Control (電動ファン制御) 設定 : 制御可能車種のみが対象。適合表をご参照ください。

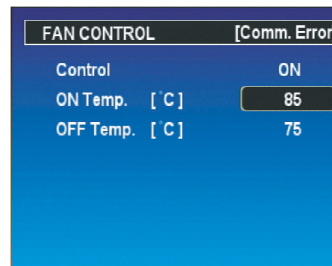
- (1) FUNCTIONのFan Controlを選択してください。
- (2) Controlを選択し、電動ファン制御する場合はON、制御しない場合(ノーマル制御)はOFFを設定してください。
- (3) ON Tempを選択し、電動ファンの駆動開始温度を20~100℃の間で設定してください。
- (4) OFF Tempを選択し、電動ファンの駆動停止温度を20~100℃の間で設定してください。



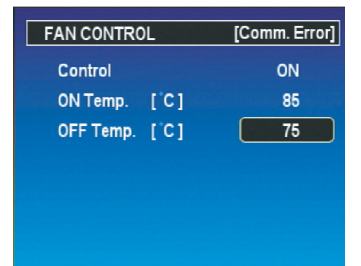
(1)



(2)



(3)



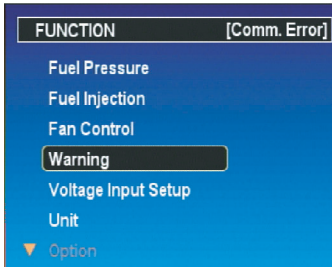
(4)

## — 初期設定 —

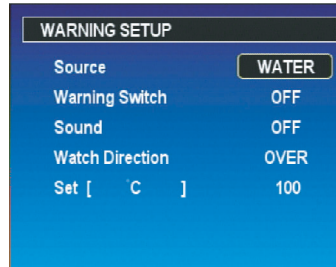
### ⑭ Warning (ワーニング) 設定

- (1) FUNCTIONのWarningを選択してください。
- (2) Sourceを選択し、ワーニング設定する項目を選択してください。
- (3) Warning Switchを選択し、ワーニング監視のON/OFFを設定してください。
- (4) Soundを選択し、ワーニング時の警告ブザー音を設定してください。
- (5) Watch Directionを選択し、ワーニング監視する方向の設定をしてください。
- (6) Setを選択し、ワーニング値を設定してください。

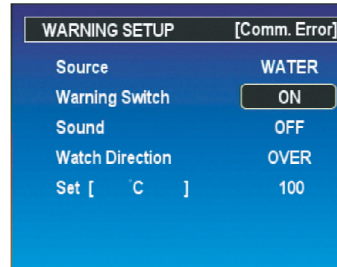
**アドバイス!** ワーニングは同時に2項目以上設定することはできません。



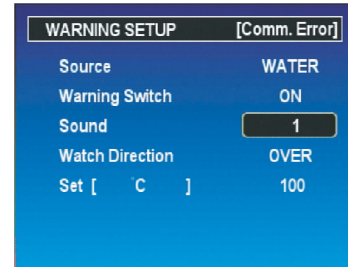
(1)



(2)



(3)



(4)

### ⑮ Voltage Input Setup (電圧入力) 設定

- (1) FUNCTIONのVoltage Input Setupを選択してください。
- (2) Lowを選択し、最小入力電圧値を設定してください。
- (3) Fit (Low)を選択し、最小入力電圧のFit (表示) 値を設定してください。
- (4) Highを選択し、最大入力電圧値を設定してください。
- (5) Fit (High)を選択し、最大入力電圧のFit (表示) 値を設定してください。
- (6) Indexを選択し、入力電圧信号の信号名を入力してください。
- (7) Unitを選択し、Fit値の単位を入力してください。

**アドバイス!**

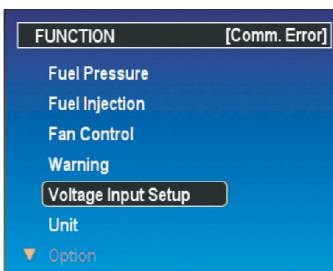
設定例1: PRESS SENSORを接続した場合

(Low: 0.5 Fit: 0.0 High: 4.5 Fit: 10.0)

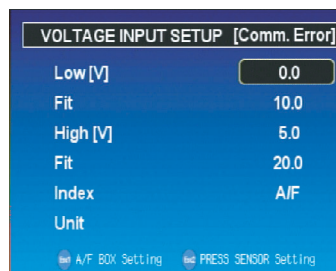
設定例2: A/F BOXを接続した場合

(Low: 0.0 Fit: 10.0 High: 5.0 Fit: 20.0)

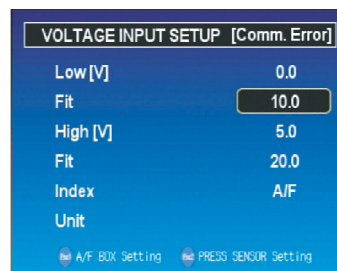
※Voltage Input Setupのメニュー画面にてEsc1スイッチを押すとA/F BOX用、Esc2スイッチを押すとPRESS SENSOR用の設定が自動表示されます。



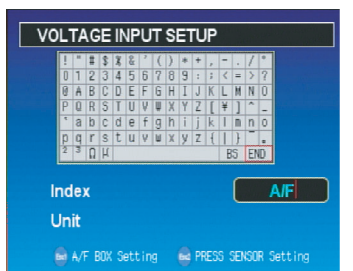
(1)



(2)



(3)



(6)

### ⑯ Unit (単位入力) 設定

- (1) FUNCTIONのUnitを選択してください。
- (2) System of unitsを選択し、表示単位系を選択してください。
- (3) Injectionを選択し、インジェクタ噴射時間の単位を個別設定してください。
- (4) Air Flowを選択し、エアフロセンサの単位を個別設定してください。
- (5) Throttleを選択し、スロットル開度の単位を個別設定してください。

**アドバイス!** (3)~(5)は設定値を0以上にすると%表示になります。”何msを100%にするか” ”何Vを100%にするか” というように入力してください。また、もともと%表示の車両は、(3)~(5)の設定操作はできません(項目が表示されません)。

## － 故障と思う前に －

本製品が正常に動作しない場合には、下記を参考に再度症状の確認と不具合の修復を試みてください。

症状1	症状2	原因	対処方法
画面表示しない	本体LED不点灯	電源供給不良	取付方法②、初期設定⑨見直し
		コネクター嵌合不良	コネクター嵌合状態確認
	本体LED点灯/点滅	車載モニタービデオ表示未切替	車載モニターをビデオ表示設定
		映像信号入出力不良	映像信号ハーネス接続状態確認
		本体表示設定不良	初期設定⑤見直し
画面表示が切れる		車載モニター表示設定不良	車載モニター表示設定確認
		本体表示設定不良	初期設定④見直し
音が出ない		音声信号入出力不良	音声信号ハーネス接続状態確認
		車載モニター音声出力不良	車載モニター音声設定確認
		車載スピーカー音声出力不良	車載スピーカー接続状態確認
		本体音声設定不良	初期設定⑧見直し
通信エラーになる		コネクター嵌合不良	コネクター嵌合状態確認
		本体通信設定不良	初期設定②、⑥見直し
		適合外	車種別適合表の確認
		車両側不良	車両故障診断機能の確認
画面がフリーズしてしまう	本体LED点灯	車載モニター不良	車載モニター単体動作確認
	本体LED点滅	コネクター嵌合不良	コネクター嵌合状態確認
ボタン操作不能		電池消耗	電池交換
		本体赤外線受光範囲外設置	本体設置位置確認
		デモモード起動中	デモモード停止操作実行
本体が勝手に起動する	本体LED点滅	電源供給不良	取付方法②、初期設定⑨見直し
表示が勝手に変更する		デモモード起動中	デモモード停止操作実行
		他社製品用リモコン操作	他社製品用リモコン操作中止
車両電動ファン動作不良 (アクティブ制御)		本体アクティブテスト設定不良	初期設定⑬見直し
		適合外	車種別適合表の確認
		車両側不良	電動ファン関連点検
別売センサー値表示不良		本体信号入力設定不良	初期設定⑮見直し
上記以外			本書、車載モニター取説見直し







－ お問い合わせ先 －

■製品についてのお問い合わせ先

連絡先	株式会社 ブリッツ サポートセンター
所在地	〒446-0053 愛知県安城市高棚町大道40-1
TEL	0566-79-2200
FAX	0566-79-2070
URL	<a href="http://www.blitz.co.jp">http://www.blitz.co.jp</a>

■発売元

発売元	株式会社 ブリッツ
所在地	〒446-0053 愛知県安城市高棚町大道40-1

---

**BLITZ**

“BLITZ” —the ability to innovate the motor vehicle boundaries.  
Established in 1980, “BLITZ” has revolutionized the automotive industry

---